

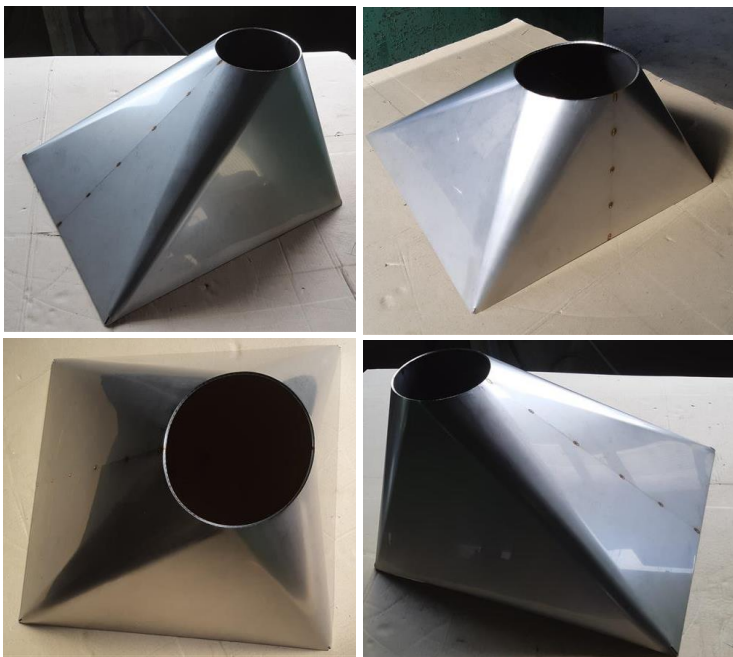


**曲げ技  
 匠**  
 -takumi-

**職人の技が光る！角丸加工のご紹介！**

弊社職人が加工した曲げ製品についてご紹介する、【曲げ技：匠】シリーズ  
 今回は偏心角丸のご紹介です。

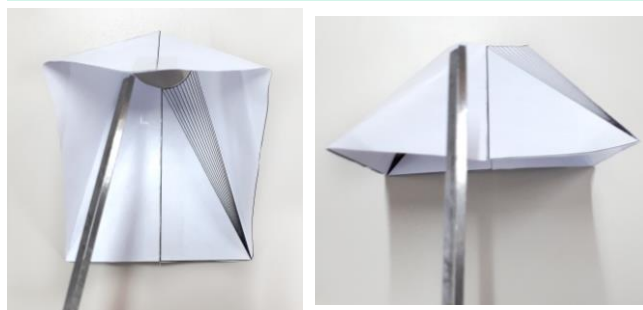
※偏心角丸とは  
 一方の底が丸、もう一方の底が四角形状かつ同心のものを角丸と  
 呼びますが、さらに重心が中心からずれた加工のことを偏心角丸  
 と言います。



角丸ホッパーのなかでも、偏心角丸は特に気を  
 付けることが多く、非常に難しいとのこと。

同心のもの比べて力を強く入れる部分と、逆  
 に力をあまり入れずに曲げる部分があり、そのバ  
 ランスが崩れるといびつな形となってしまいます。

また、曲げたあとは角度の都合上機械に入らな  
 くなってしまふ部分がある(※下図参照)ことから、  
 曲げ足すことができない箇所がほとんどを占める  
 こともあり、加工には非常に繊細な技術を要しま  
 す。



～ちょっとお知らせのコーナー～

**機械要素技術展に出展します。**

6/21 (水) ～23 (金)

東京ビッグサイトにて行われる日本ものづくりワールド  
 機械要素技術展に出展いたします。

加工についてのご相談など承りますので、足を運ぶ機会  
 があれば、ぜひお越しくださいませ。

偏心側でない方は刃が入り、曲げ足しできますが、  
 偏心側は刃が入りません。また、刃が入る側も、  
 押しすぎると丸部分の径を損なう可能性があり、  
 調整するにも容易には曲げられなくなっています。  
 (※画像は加工イメージです。)



紙でもちょっと  
 難しかったです...  
 (by編集者)



**フジテック全体会議を行いました。**

4/8(土)年に3回のフジテック全体会議を行いました。

川口、加須両工場と事務所のメンバーが一堂に会し、部署  
 間の密な連携や、日々の業務の改善点等を話し合いました。

顔を合わせて話し合うのは久々でしたが、良いコミュニ  
 ケーションが取れました。

これからもフジテックはお客様のため、業務の効率化、  
 改善に努めて参ります。

実際にこちらの加工を展開図から作ってみました。  
 切り貼りするだけで作ることが出来、上図のような  
 加工する際の問題点や、材料の表裏などについて非  
 常に分かりやすいです。

展開図を手にする機会があれば皆様もぜひ作っ  
 てみてください。(弊社営業より)